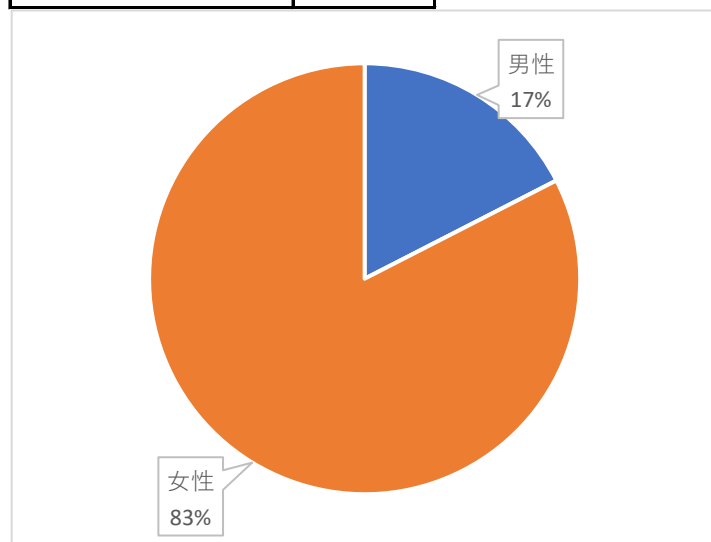


第1回山口まちゼミアンケート - 受講者 -

1. 性別

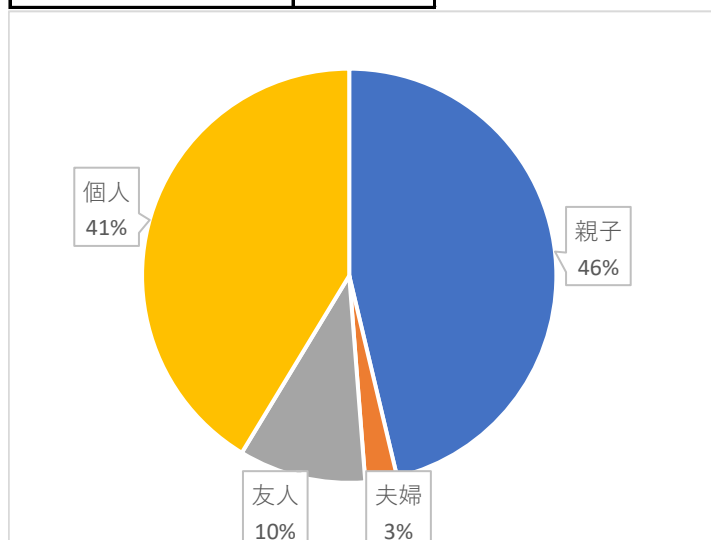
男性	22
女性	104



「女性」が約8割、
「男性」が約2割の参加であった。

2. 参加形態

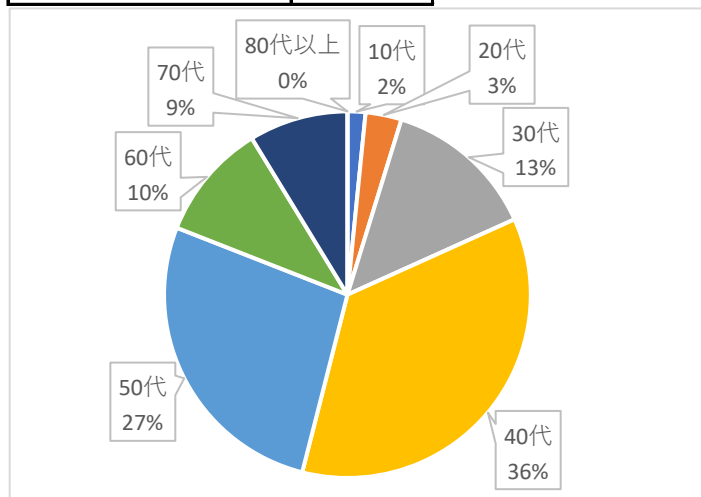
親子	56
夫婦	3
友人	12
個人	50



『親子で～』の講座に予約が多かった。
その他は「個人」参加の割合が高かった。

3. 年代

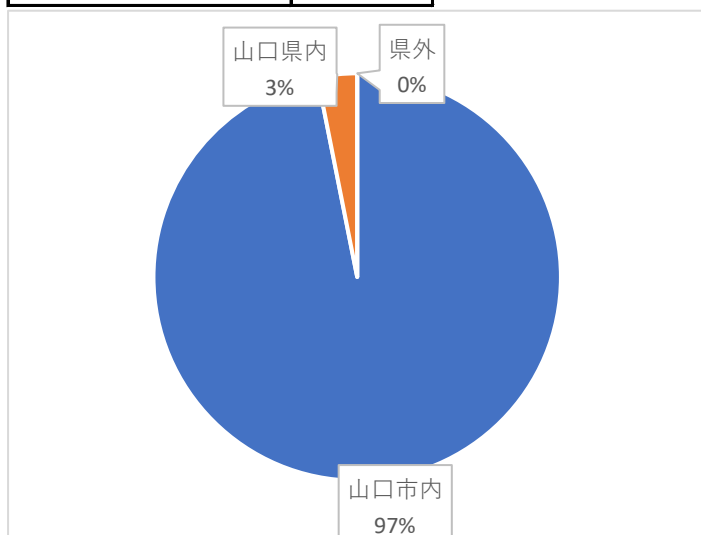
10代	2
20代	4
30代	17
40代	45
50代	34
60代	13
70代	11
80代以上	0



40代・50代を合わせると63%と、半数以上の割合を占めている。比較的若年層である～30代の割合が少ない。

4. 住まい

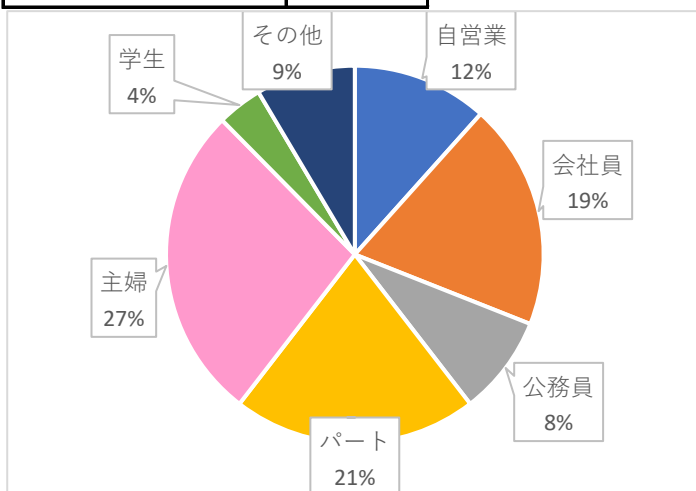
山口市内	124
山口県内	4
県外	0



9割以上が山口市内にお住いの参加者で占めている。市外からの参加は、長門市・防府市であった。

5. 職業

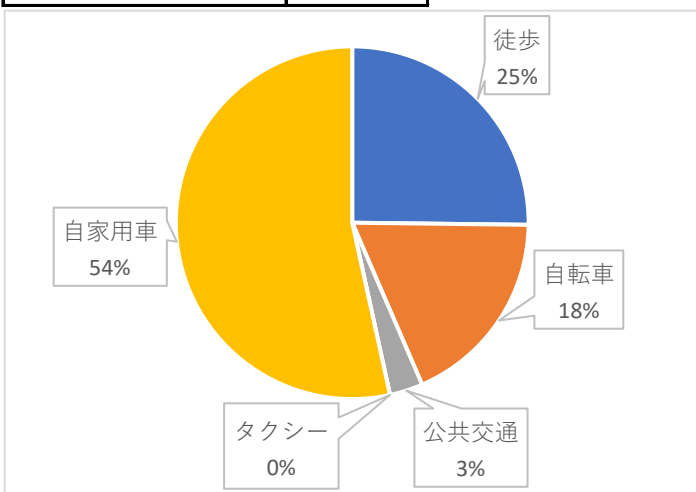
自営業	15
会社員	25
公務員	11
パート	27
主婦	35
学生	5
その他	11



「主婦」が27%と最も多く、
「パート」が21%、
「会社員」が19%と続く。

6. 交通手段

徒歩	33
自転車	24
公共交通	4
タクシー	0
自家用車	70



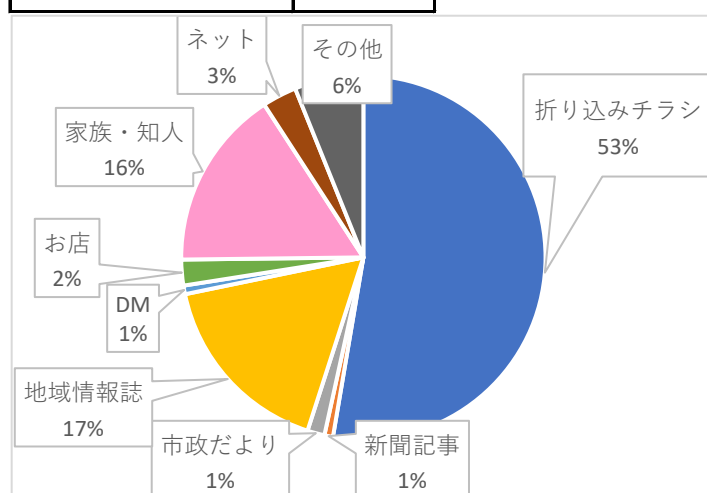
「自家用車」で来街される方が5割以上を
占めている。

「徒歩」25%、「自転車」18%と続く。

「公共交通」と答えた方は、
全員バス利用であった。

7. 情報入手手段

折り込みチラシ	69
新聞記事	1
市政だより	2
地域情報誌	22
DM	1
お店	3
家族・知人	21
ネット	4
その他	8

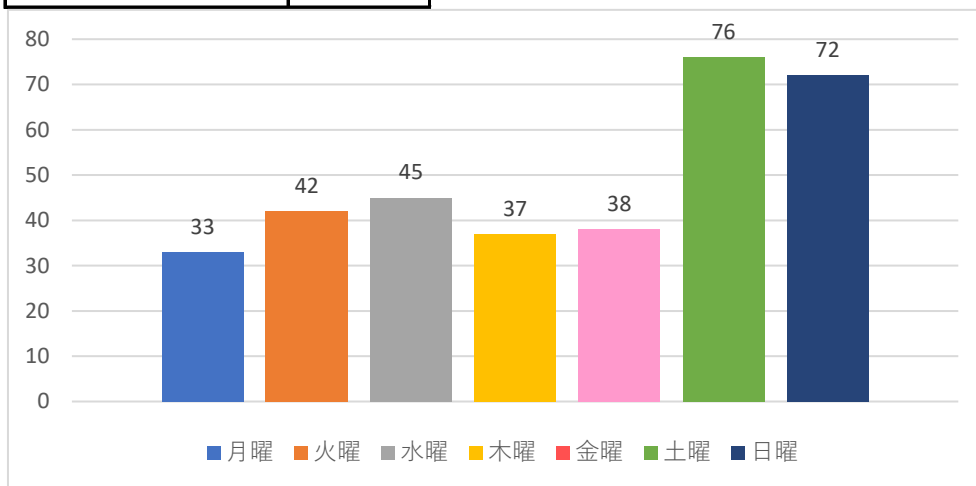


今日のまちゼミを知ったのは、
「折り込みチラシ」が5割以上占めている。
(読売新聞で1万7千部発行)
次いで「地域情報誌」が17%。
(サンデー西京で1万7千部ポスティング)
「その他」ではラジオと小学校からの
配布によって知ったという回答だった。

8. 外出しやすい曜日(複数回答可)

月曜	33
火曜	42
水曜	45
木曜	37
金曜	38
土曜	76
日曜	72

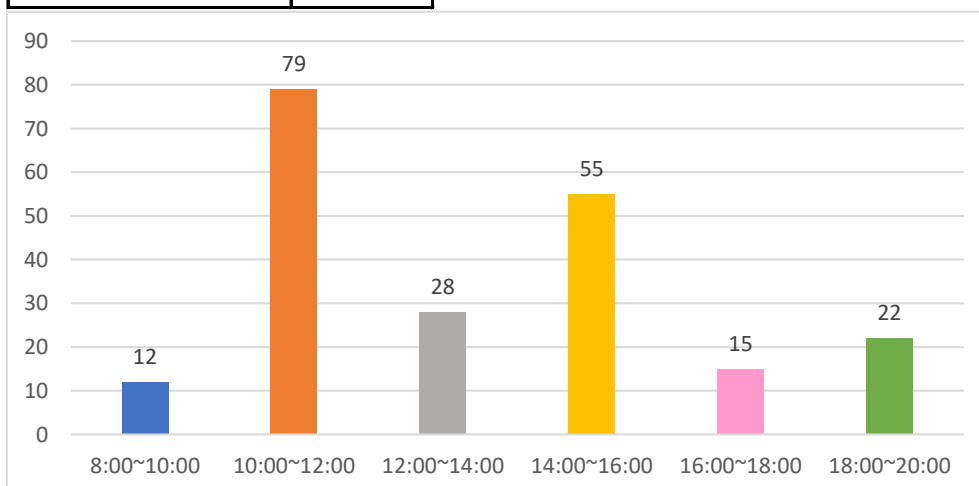
「土曜」が76件、「日曜」が72件と、土・日が外出しやすいという回答が多かった。
「月曜」～「金曜」は40件前後で、ほぼ同程度となった。



9. 外出しやすい時間帯(複数回答可)

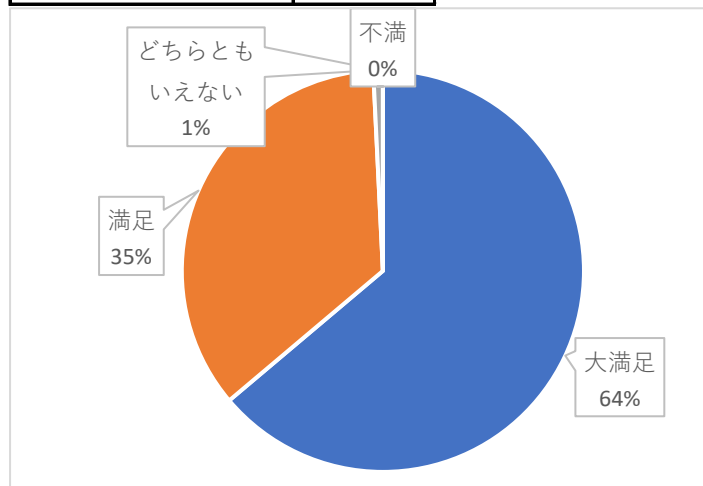
8:00~10:00	12
10:00~12:00	79
12:00~14:00	28
14:00~16:00	55
16:00~18:00	15
18:00~20:00	22

「10:00~12:00」が79件で、最も割合が高い。
次いで「14:00~16:00」が55件。
「8:00~10:00」が12件と、最も割合が低かった。



10. 満足度

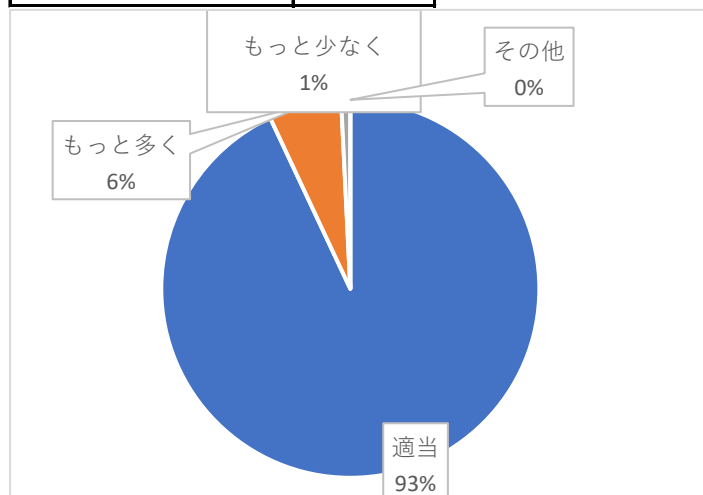
大満足	83
満足	46
どちらともいえない	1
不満	0



受講した結果は「大満足」が64%、「満足」が35%で合わせると99%が満足したと回答している。

11. 人数設定

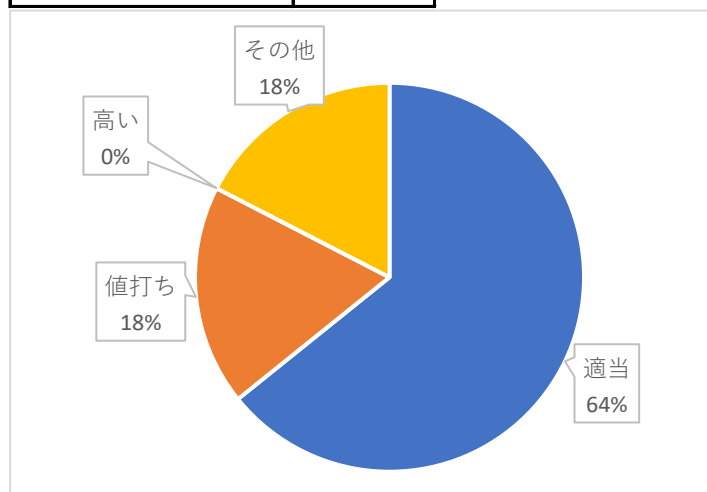
適当	120
もっと多く	8
もっと少なく	1
その他	0



「適当」が9割以上を占めている。
各講座の参加状況により、「もっと多く」6%と、人数を増やした方が良いという回答もあった。

1 2. 材料費

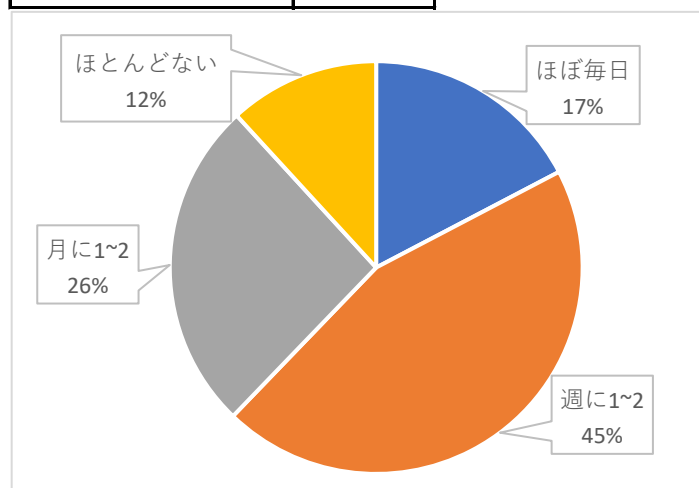
適当	70
値打ち	20
高い	0
その他	19



「適当」が64%、
「値打ち」が18%であった。
「その他」には無料だったという
回答が多かった。

1 3. 中心商店街の利用状況

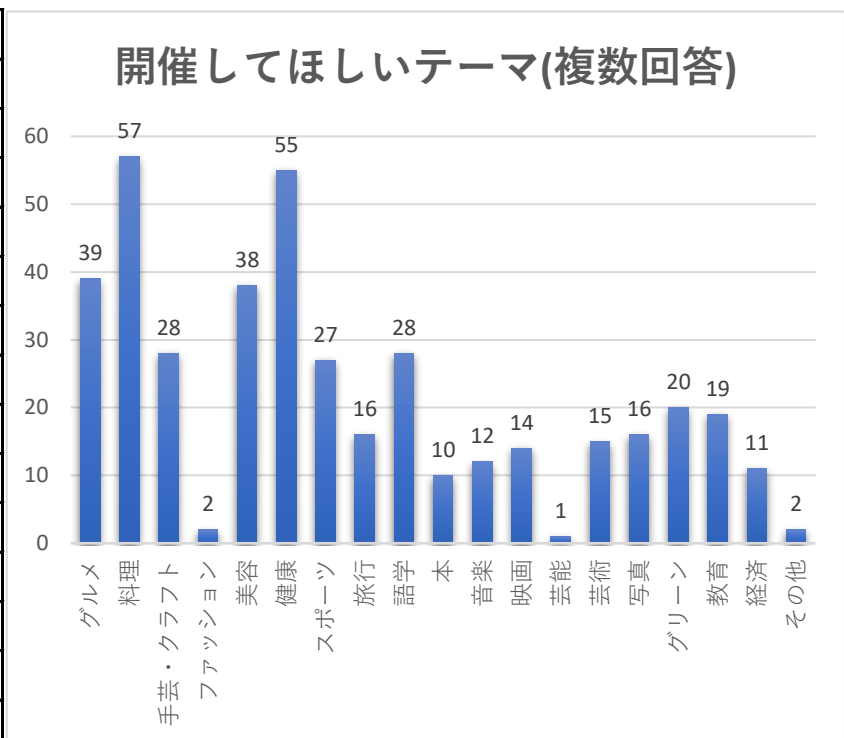
ほぼ毎日	22
週に1~2	57
月に1~2	33
ほとんどない	15



「週に1~2」が45%と、最も多かった。
「月に1~2」が26%、「ほぼ毎日」が17%
と続く。
利用理由としては、買い物・習い事という
回答があった。

1 4. 開催してほしいテーマ(複数回答可)

グルメ	39
料理	57
手芸・クラフト	28
ファッション	2
美容	38
健康	55
スポーツ	27
旅行	16
語学	28
本	10
音楽	12
映画	14
芸能	1
芸術	15
写真	16
グリーン	20
教育	19
経済	11
その他	2



「料理」が57件、「健康」が55件で2つのテーマが50件を超えるという結果となり、需要が高い。次いで「グルメ」39件、「美容」38件と、30件を超えるテーマが2つある。

比較的関心の高いテーマとしては、

「料理」「健康」「グルメ」「美容」「手芸・クラフト」「語学」「スポーツ」が挙げられる。

